

第122回総合計画審議会における意見と県の対応

NO	委員名	意見	対応状況	対応・該当箇所
1	柏木委員	文章内で「県」と使われているところ、「神奈川」と使われているところがある。使い分けについて、精査が必要なのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	報告書全般
2	柏木委員	第1章2(2)「情報通信ネットワークの高度化」のグラフのインターネット利用者数について、県のデータも使った方がよいのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第1章2(2)「情報通信ネットワークの高度化」
3	柏木委員	第1章3(1)「格差の拡大と固定化の懸念」の2行目の「その要因として」以下に書かれているのは要因のひとつだと思うので、表現に修正が必要なのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第1章3(1)格差の拡大と固定化の懸念
4	柏木委員	第1章3(3)「地域社会のつながりの希薄化と社会的孤立の状況」のSNS関係で、SNSのリスクについても触れておいた方が全体としてよいのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第1章3(3)地域社会のつながりの希薄化と社会的孤立の状況
5	柏木委員	第1章3(6)「まちづくりの動向」の最後の段落に記載されている、一部の都市の人口増加の状況について、横浜、川崎には明るい未来があるように見える。2019年には横浜市も人口減少になると見通しているの、少し表現を見直した方がよいのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第1章3(6)まちづくりの動向
6	柏木委員	第1章4(2)「地域経済の動向」のモノ消費、コト消費について、まだポピュラーな言葉になっていないと思うので、「」を付けるなど工夫した方がよいのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第1章4(2)地域経済の動向
7	広瀬委員	第2章1「新たな政策課題を検討するに当たっての視点」の文章の最後に、「神奈川県政策の基底となる5つの視点は、国連が示す17のSDGsに通ずるものがあり」と書かれているが、むしろ世界の共通の目標であるSDGsを積極的に踏まえてこの5つの視点を考えたという表現の方がよいのではないか。	その他	第2章1 新たな政策課題を検討するに当たっての視点 本報告書は、神奈川が県行政として何をしていくことが大切であるかに主眼を置いた内容となっています。そのため、神奈川県を目指すべき姿がSDGsにもつながっているという視点で整理しています。

NO	委員名	意見	対応状況	対応・該当箇所
8	広瀬委員	第2章2(1)①「地球温暖化対策の推進」においても、パリ協定を支援するという趣旨の文章を入れてた方がよいのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章2(1)エネルギー・環境 ①地球温暖化対策の推進
9	丸山委員	SDGsについて、第2章1「新たな政策課題を検討するに当たっての視点」の最後のページのような記載方法だとコラム的に扱っているように見えるので、もう少し本報告書との関係性を示した方がよいのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章1 新たな政策課題を検討するに当たっての視点
10	丸山委員	第1章3(2)「自分と異なるものへの不寛容・無関心」という項目について、もう少し(日本)社会や暮らしの中で弱い立場の人たちに対する不寛容や無関心という問題意識を入れた方がよいのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第1章3(2)自分と異なるものへの不寛容・無関心
11	篠原委員	第1章3(7)「社会課題の解決に向けて活動する企業・NPOなどの活躍」について、社会福祉法人も地域に非常に貢献していることから、記載を加えた方がよいのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第1章3(7)社会課題の解決に向けて活動する企業・NPOなどの活躍
12	清水委員	第1章1(4)「世帯・家族の変化」において、男女別の単身世帯が把握できるようであれば、その傾向や課題について記載を加えた方がよいのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第1章1(4)世帯・家族の変化
13	清水委員	第2章2(2)④「消費者保護に対する取組み」とあるが、消費者の自立が求められる中で、「保護」という表現では、現行の総合計画における「救済」や「被害防止」という表現よりも後退したという印象を与えてしまうのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章2(2)安全・安心④消費者の権利の尊重と消費者市民社会の形成に向けた取組み *タイトルと本文の修正
14	清水委員	第2章4(1)「証拠に基づく政策立案」について、今の表現だとこれまではエビデンスベースではなかったように受け取られるのではないかと。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章4(1)証拠に基づく政策立案(EBPM)
15	内田委員	SDGsに関しては、あくまでも政策の座標軸という考え方で使用した方がよいのではないか。各国、各自治体で事情が異なるので、参考としながら行動していくのがよいと思う。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章1 新たな政策課題を検討するに当たっての視点

NO	委員名	意見	対応状況	対応・該当箇所
16	渡辺委員 村井委員	第2章3(1)「総合的な視点に立った対応」は非常に重要な視点であり、このような対応をしっかりと行っていく必要があるのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章3(1) 総合的な視点に立った対応
17	加藤委員	SDGsを見据えた、具体的な取組みが重要なのではないか。	その他	本報告書は、神奈川が県行政として何をしていくことが大切であるかに主眼を置いた内容となっています。そのため、神奈川県が目すべき姿がSDGsにもつながっているという視点で整理しています。
18	加藤委員	文章中に「～に取り組む必要があります」と記載してある場合に、誰が取り組む必要があるのか分かりにくいと感じる。主体が誰になるのかを表した方がよいのではないか。	その他	本報告書では、社会環境の変化に伴う新たな政策課題の抽出が主眼となっています。取組みの主体や役割分担は、具体的な事業展開の中で調整していくこととします。
19	加藤委員	各項目において、県民、企業、行政など主体ごとの論点を記した方が、内容が分かりやすくなるのではないか。	その他	本報告案では、社会環境の変化に伴う新たな政策課題の抽出が主眼となっています。取組みの主体や役割分担は、具体的な事業展開の中で調整していくこととします。
20	斎藤副会長	ビジネス界ではシェアリングエコノミーが今非常に取り上げられている。新しい動きは政策にも大きな影響を与えるのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章3(3) 柔軟な発想による政策展開
21	斎藤副会長	新たな変化がある中で、取組みだとか対応だとか、どちらかというが大変だという危機意識の言葉が並んでいる印象を受ける。もう少しポジティブな表現を使用した方がよいのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章1 新たな政策課題を検討するに当たっての視点
22	石川委員	SDGsをこの報告書に入れるのであれば、もう少し積極的に、SDGsとは何なのかをPRしていった方がよいのではないか。	その他	本報告書だけでなく、様々な場面を通じて県民への理解促進に努めていきたいと考えています。
23	石川委員	県民アンケートの結果によると、県には治安対策とか防災対策とか高齢者の福祉対策などを求めている。新たな政策課題は大事だが、県の予算が厳しいという中で、取捨選択が必要になってくるのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章4(4) 財政の制約
24	山口委員	保育士の処遇改善、質の向上など、保育士の仕事に光を当てる取組みは大変に重要であり、保育士の地位向上に取り組む新たな施策を検討する必要があるのではないか。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章2(5) 教育・子育て ④ 子育て環境の整備

NO	委員名	意見	対応状況	対応・該当箇所
25	飯田委員	県財政が厳しい状況の中において、財政的な裏付けについても検討していく必要があるのではないかと。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章 4 (4) 財政の制約
26	飯田委員	政策部門と事業局で意識共有が図れていないのではないかと感じることもある。もっと意識共有をしながら政策を推進する必要があるのではないかと。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章 3 (1) 総合的な視点に立った対応
27	飯田委員	県行政として、今後、県民スポーツをどのように推進していこうと考えているのか。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章 2 (3) 健康・福祉 ②未病を改善し健康に長生きできる環境の整備
28	清家会長	労働力人口が減少していく中で、高齢者や女性の就労を促進していくということが、まさに経済社会のサステナビリティを高めるために必要だが、それは同時に働く意思と仕事能力のある高齢者や女性自身の幸福にもつながっていくという視点で捉えるべきではないかと。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章 2 (3) 産業・労働 ⑧働き方の改革
29	清家会長	平成30年度から国民健康保険が基礎自治体から県に移管されることもあり、ますます県がイニシアチブを取って医療や介護の提供体制の改革を進めることが求められるのではないかと。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章 2 (4) 健康・福祉 ②未病を改善し長生きできる環境の整備
30	清家会長	社会福祉協議会などの役割はますます大きくなっていくのではないかと。	ご意見の趣旨を反映しました	第1章 3 (7) 社会課題の解決に向けて活動する企業・NPOなどの活躍
31	清家会長	県の政策でSDGsを考えるというのは、財源の話など短期にはいろいろな課題があるけれども、神奈川県が長期にサステナブルな形で発展していくためには何が大切かということを考えることなのではないかと。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章 1 新たな政策課題を検討するに当たっての視点
32	清家会長	SDGsの17の項目それぞれについて、日本あるいは神奈川県が、進んでいる項目、もう少し頑張らないといけない項目がある。神奈川県が目指す未来に向けて最もふさわしい政策を進める上で、SDGsのどのゴールに対応しているのかという位置付けで検討していくとよいのではないかと。	ご意見の趣旨を反映しました	第2章 1 新たな政策課題を検討するに当たっての視点